

鹿児島市立吉田北中学校

本校では、生徒会保健環境部を中心に全校生徒が、「緑豊かな学校づくり」を協力して行ったり、「節電・節水・紙の有効利用」を意識して取り組んだり、朝のボランティアで「校内美化」活動に取り組んだりするなど、一人ひとりができる活動を継続して行えるよう目標を立てて努力しています。

1 緑豊かな学校づくり

本校は、鹿児島市の北部に位置し、周囲を小高い丘に囲まれた地にあります。学校の周りは田園地帯が広がり、米の他にニガウリやなた豆等が主な特産物の農村地帯になっています。そんな自然に恵まれた環境との調和を目指し、本校では、敷地内の環境緑化に努めています。学校内の花壇や玄関の花棚には、季節によってたくさんの花々が咲き、かん水等の管理を計画的に行っています。また、長期休業中は当番を決め、毎日かん水や除草作業をしています。花いっぱいの学校を目指し、それぞれが心を込めて活動に取り組んでいます。



2 節電・節水・紙の有効利用

(1) ポスターやラベルの作成

各教室や廊下には、学校版環境ISOの環境方針や役割分担表を掲示し、節電・節水への意識づけを行っています。

また、資源を大切に使う意識づけのためにラベルを作成し、洗い場には、水道の蛇口をこまめに閉じることを呼びかけるラベルや使わない教室の電気は切るよう呼びかけるラベルを掲示しています。また、ゴミ箱にはゴミの種類を表すラベルを貼り、正しく分別できるよう工夫しています。



(2) 資源の有効利用

職員が書類を作成するとき、積極的にミสปrintの裏面を利用するようにしています。スムーズに利用できるように、コピー機の横にリサイクルボックスを設置し、裏面利用・資源ゴミに分別しています。また、裏面利用を促すラベルの掲示や、月毎に紙の使用量をチェックしています。



3 校内美化

全校生徒で毎朝7:50から15分間、それぞれの生徒会専門部内の係活動や校内の美化活動に取り組んでいます。生徒会の自主的な取り組みで、一人ひとりが担当の場所を隅々まできれいにしています。月1回の保健環境部の部会で季節や行事に合わせて活動の内容や場所について見直しを行っています。



4 その他

(1) 地域の美化活動

地域のボランティア団体やあいご会と連携して、5月と12月に校区の美化活動を行っています。



(2) 食育

敷地内の一角を農園として整備し、なすやおくら、トマト等を育て、自分たちで育てたものを食べる喜びを味わっています。また、生徒が地域の特産物や旬の食材を使って、自分の弁当を作ることを通して、食について考える「弁当の日」などで「作って食べる」を実践しています。

